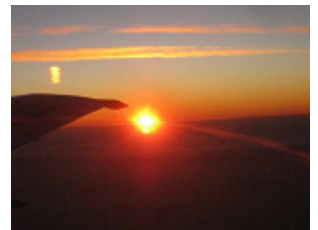


# NZ・クライストチャーチ レポート

<http://www.ccc.govt.nz/>

2012年1月発行・特別号その3



クライストチャーチを飛び立った  
航空機からの朝日

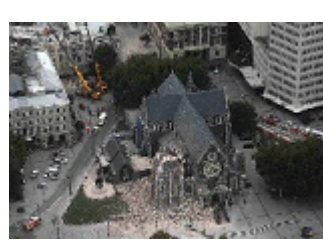
年が新しくなりました。昨年ニュージーランド(NZ)も日本も大きな地震に見舞われ、本当に大変な年を過ごしました。地震に見舞われた地域も徐々に元に戻りつつありますが、まだまだ支援が必要な年でもあります。今年も皆様からの温かい継続的なご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

NZ・クライストチャーチは、NZ の中でも長期滞在に適した都市と思います。まだ結構大きな余震もありますが、少しずつ落ち着いて来ており、滞在にはほとんど問題はないかと思います。

ただし、観光だけで訪れる方には NZ の他地域と同様に、数日あれば観光名所などはほぼ回れてしまいます。特に一番の観光名所であったクライストチャーチ大聖堂が今年の 2 月と 6 月の大きな地震で被害に遭い、立ち入りできない状況であったり、市内を走っていたトラム(路面電車)も地震の影響で、現在もまだ運行できていない状況で、観光の目玉がなくなっており、現在のクライストチャーチ観光は 1 日程度で素通り状態となっている様子です。でも今は徐々に修復されてきています。



2010 年 2 月ごろのクライストチャーチ大聖堂&市内を走る  
トラム(路面電車)



2011 年 2 月地震で被害を受け  
たクライストチャーチ大聖堂



2011 年 9 月ごろのクライスト  
チャーチ大聖堂を望む

なお、大聖堂も路面電車も、全面復活はまだまだ先なのですが、現在大聖堂に代わる仮設大聖堂を日本人建築家・坂茂氏の設計により建設中で、震災からちょうど 1 年となる 2012 年 2 月 22 日までの完成を目指しているとのこと。早い時期でのクライストチャーチ市街のすべての開放を期待したいところです。また、すでに昨年 11 月ごろから一部の市街商業地域は、コンテナ・ハウスなどを利用して営業を再開しており、少しずつですが、市民も含めて各国の観光客も戻ってきている様子です。



2011 年 11 月から一部開放された市街商業地域。有名な  
追憶の橋から CASHELST の一部



2011 年 9 月から 10 月にかけての有名なエイボン川での小舟  
遊覧パンティング&ハグレー公園内のボタニック・ガーデン

長期滞在の方には、天気良ければ弁当を持って近くの公園に出かけ、ゆっくりと公園内を散歩したり、郊外の整備された森(ハイキング・コースなどが明示)や高台を散歩するなど、お金のかからない楽しみ方もあります。でも少し余裕があり、スポーツのお好きな方は費用の安いゴルフやテニスも楽しめます。

NZ は本当に素晴らしいのですが、常夏のインドネシアにもぜひお越しください。

★マリネン・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせは、[shimaint@r4.dion.ne.jp](mailto:shimaint@r4.dion.ne.jp) へ